

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30～34	入居者の高齢化とともに病状の重症化が進んでいる	医療体制強化、医療機関との連携を図り、安心へつなげる	<ul style="list-style-type: none"> ・早めの対応に心がける ・定期的な往診(要契約)訪問看護、依頼、連携 <ul style="list-style-type: none"> ・医師との連携(受診時に日頃の様子等記載した用紙を持参する) ・緊急時対応の研修会開催 	3ヶ月
2	49	入居者の重症化、体力低下や意欲低下による引き込みりで外出する機会が減少している	一人一人の希望を把握し、家族や地域の人々の協力をいただきながら、安全に留意して外出する機会を設けていく	<ul style="list-style-type: none"> ・各入居者の希望の把握 ・散歩計画を立てる(近所への散歩、身近な外出、日光浴など) ・外出計画を立てる(レク計画) 	3ヶ月
3	26	本人らしい生活を送るために課題やケアのあり方について本人、家族、諸関係者と話し合っ、アイデアを出し合い、現状に即した介護計画を立てる必要がある	本人・家族とともに介護計画を作成し、評価修正を繰り返し、本人がより快適に暮らせるように支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月ADL評価、モニタリング ・年1回担当者会議の設定 ・福祉用具が必要になった時には福祉事業所との連携を図る。 	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。